



No.251
2021.5.2

四季報

発行
藤沢探鳥クラブ
〒251-0038
藤沢市鵜沼松が岡 5-13-13
藤山方 0466-25-1817



アオサギと巨大ナマズ（2019年4月今田遊水地）撮影：秋山 孝

<5月例会> 5月16日（日）

弘法山探鳥会

（山道坂あり） ※雨天中止
夏鳥が見られる頃、新緑の中、山頂までの川沿い、山道などの道筋を鳥や植物を観察しながらゆっくり歩きましょう。

集合 藤沢駅 8:00 8:07 発小田原行
最後尾車両乗車平塚駅下車
平塚駅北口神奈中バス 8 番乗場
8:40 発秦野行乗車 河原町下車

持ち物 観察用具、弁当、飲み物、帽子・雨具等
あればアルコール消毒ティッシュ

解散 現地 14:00 頃を予定

担当・問い合わせ

中村 ☎0467-52-9043 ・ 藤山 ☎0466-25-1817

<6月例会> 6月20日（日）

大磯照ヶ崎探鳥会

（平坦） ※雨天中止
照ヶ崎海岸の岩場の水たまりに海水を飲みに来るアオバトの群れの様子を見に行きます。日陰がありませんので、暑さ対策をお願いします。

集合 7:00 JR 大磯駅改札口
（参考）JR 小田原行き藤沢 6:40 辻堂 6:43
茅ヶ崎 6:47 大磯 6:55 着

持ち物 観察用具、帽子、飲み物、マスク、雨具（弁当無し）

解散 9:00 頃 現地にて

担当・問い合わせ

青山 ☎0466-87-2489 ・ 嶋岡 ☎0466-50-5816

コロナ禍での活動中止

令和3年1月に2回目の緊急事態宣言が発令され当会の行事も中止されました。中止された1月～3月までの主な行事。

- 川名通年探鳥会
1月10日、2月7日、3月7日(3月21日に延期しましたが雨天中止)
- 例会
1月17日 相模川中流、2月21日平塚土屋
- 江ノ島探鳥会
1月15日、2月12日
- 遠藤笹窪谷観察会
1月30日
- 新林公園の山道を歩く会
1月12日、2月9日
- 日帰りハクチョウ類観察会
1月30日
- 四季報3月7日発行分

川名通年探鳥会

4月4日(日) 8:05～10:55 晴
森 静子

コロナの影響で先月21日に久々の探鳥会が計画されたが雨で中止、私は今日、久しぶりの参加であった。

春になり、桜も葉がちらほらみえるようになり、コロナ禍の中でも確実に季節は進んでいます。空にはツバメ・イワツバメが飛び交いインビヨドリの鮮やかさにみとれ、足元に目を向けると、カラスノエンドウ、タンポポ、ヒメオドリコソウなどが、夫々自己主張をするが如く咲いていました。

柏尾川に別れを告げ、谷戸に入りクヌギの木に多数の花が垂れ下がり参加者の女性が木々の間を動いている鳥を見つけ、それをマヒワと教えて頂き感動!!(私は初めて見たのです)

今日は、鳥と共に野草も沢山見られ有意義な半日でした。

皆さんに感謝です。

表紙説明 2019年4月撮影

妻が散歩に行きたいということで、午後に境川遊水地一周の散歩に行きました。最初に下飯田遊水地を散歩し、引き続き俣野遊水地を散歩し最後に今田遊水地を散歩しました。

今田遊水地の端でそろそろ引き上げようかと思った時、「アオサギ」が目飛び込んできました。見れば「アオサギ」が巨大なナマズをくわえているではありませんか。飲み込むために、くちばしを広げて飲み込もうとしました。しかし、巨大ナマズは重いため、くちばしに入る前に落ちてしまいます。再びくちばしでくわえて持ち上げますが、重いため持ち上げるのも一苦労です。ようやく持ち上げて、くちばしを広げて飲み込もうとしますが重すぎてまた落ちてしまいます。何度やっても同じです。

そのうちに、妻が「そろそろ帰ろう」と言いました。もちろん私は「ハイ」と答えました。最後まで見届けませんでしたが、あれでは食べられませんね。おそらく、どこかであきらめたのではないかと思います。

秋山 孝

見聞きした鳥 ツバメ、ムクドリ、シジュウカラ、コサギ、ハクセキレイ、イソヒヨドリ、オオバン、イワツバメ、ヒメアマツバメ、ヒドリガモ、トビ、カワウ、メジロ、スズメ、キジバト、ハシブトガラス、アオサギ、マヒワ、カワラヒワ、ウグイス、ヒヨドリ、カルガモ、カワセミ、アオジ (24 種) (外来種: コジュケイ、ドバト、ガビチョウ)

参加者 田中正信、秋山孝、飯島秀子、佐藤武、石井浩子、城殿博、小林弘子、谷誠一、藤本悦朗、大石正子、森静子、大山厚子、嶋岡章、高橋和也、小柴修子、小柴萌花、吉野恵子、藤山素子 (18 名)

広町緑地探鳥会

4月18日(日) 9:30~11:40 快晴

嶋岡 章

未明の強い雨から打って変わって快晴の天気、新緑が一層清々しく見えた。残念ながら風が強く鳥の姿はよく見えない。上空をトビ、ハシブトカラスが風の中で飛んでいた。梢でオオルリがさえずるかも?と期待していたが外れた。だが、ウグイスはそこかしこで囀り、メジロも囀っていた。

尾根まで出ると、一層海からの風が強く木々の枝が揺れ葉音が大きく鳥の声はかき消された。木道に降りて来ると、葉音は小さくなって、シジュウカラ、コゲラの声が聞こえた。

今年の春は暖かく、藤の花は満開で強風のため山道に花びらが散っていた。去年はナラ枯れの木が多く見受けられたが今日は余り目立たなかった。

コロナ感染拡大防止のため、お昼前に終わった。

見聞きした鳥 サシバ、ウグイス、コゲラ、ヒヨドリ、メジロ、ムクドリ、ハシボソガラス、シジュウカラ、トビ、ツバメ、イワツバメ、ハシブトガラス、アオゲラ、アオジ、エナガ、カワラヒワ、ハクセキレイ、スズメ (18 種)

参考; コジュケイ、ガビチョウ

参加者 田中正信、飯島秀子、酒井進、宮森奈保子、城殿博、吉野恵子、野崎直子、石井浩子、岸本登巳子、吉澤真弓、秋山孝、谷誠一、森静子、青山喜行、佐藤武、嶋岡章、蓑宮雅弘、蓑宮康美、藤山素子、高橋和也、藤井佳子 (21 名)

江ノ島探鳥会

4月9日(金) 晴 8:35~11:50

谷 誠一

今日はコロナ感染中、久しぶりの観察会です。海は穏やかで、ヒドリガモが30羽位海に顔をつ込み、海藻を食べています。ユリカモメは、遙か遠く漁船の後を大きな輪に成って海に降り波に漂っています。

島の中は、鳥も人も少なく閑散としていましたが、ハヤブサが崖の途中の草に留まり首だけを動かしている、雌が抱卵中で雄が見張りをしているのではないかと?

トビの巣では、抱卵中の様子が見られました。ミヤコドリ1羽がまだ居てくれました。何時もですと1月末には居なくなるのですが何時までも居てくれる事を望んでいます。

見聞きした鳥 ヒドリガモ、トビ、カワウ、ハクセキレイ、ユリカモメ、セグロカモメ、オオセグロカモメ、スズメ、ウグイス、メジロ、ヒヨドリ、イソヒヨドリ、シジュウカラ、キジバト、ハヤブサ、ミヤコドリ、ムクドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ツバメ、オオバン (21 種) 参考; ガビチョウ

参加者 徳江裕子、佐藤武、田中一正、城殿博、田中正信、藤山素子、藤本悦朗、高橋和也、吉澤真弓、吉澤三郎、野崎直子、森静子、谷誠一 (13名)

新林公園の山道を歩く会

4月13日(火) 天候悪化のため中止

パーゴラ下へいらした方、ごめんなさい。

会員の声 **カワウ**

濱 伸次郎

藤沢では、引地川、境川やその河口付近に行けば見ることが出来る身近な鳥です。川で魚を捕るのが上手く漁業者からは嫌われています。

今日は、大庭、引地川で大きなウナギを飲み込んでいる場面に出くわしました。長い大きなウナギも時間をかけて飲み込みます。

引地川の河口はウナギの稚魚の遡上する川で、干潮時は川底が見える部分もありますが所々深い場所もあります。そのような所に大きなウナギがいるようです。

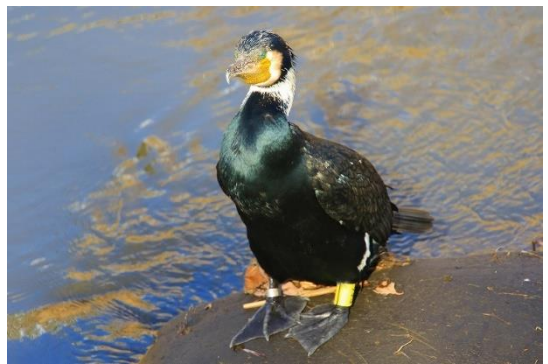


捕まえると飲み込んだり吐き出したりしながら、最後は飲み込んでしまいます。中にはカワ

ウよりも長い大きなウナギ(カバヤキにしたら数人分賄える)を時間かけて飲み込んでいます。野鳥を見始めて長くなりますが、引地川では今まで4回出くわしたことがあります。



今回(2021年2月2日)出くわしたカワウには足に環境省の標識番号とカワウ調査グループが付けた黄色カラーバンドが付いていました。



問題です、このカワウは頭に白い毛も有、成鳥のカワウですが何歳位か考えてください。

答えは別のページを見てください。

添付写真3枚

運営委員会報告

運営委員会では、下記の議題について討議されました。

1月10日 感染拡大防止の為中止

2月7日 3月7日発行分四季報中止しお知らせを発行、令和3年講演会中止、3月例会の計画など

3月21日 四季報について、来年度の計画についてなど

4月4日 次の四季報について、総会(6月6日予定)について、

行事等案内

川名通年探鳥会

毎月第一日曜日

6月6日(担当:橋本、未定)

7月4日(担当:藤山、未定)

集合時間 8:00 ※雨天中止

集合場所

JR藤沢駅南口名店ビル前地下道入り口付近

江の島探鳥会

毎月第2金曜日 ※雨天中止

5月14日(金)・6月11日(金)

集合 8:30 解散 12:00頃

集合場所 江の島弁天橋を渡った左の公園藤棚の下

連絡先 谷 0466-34-0381

遠藤笹窪谷観察会

5月 コロナ感染防止の為 休み。

次回、7月を予定(オリンピックの為日程未定)

担当者 谷 Tel0466-34-0381

新林公園の山道を歩く会

毎月第2火曜日 ※雨天中止

5月11日(火)・6月8日(火)

集合 9:00 新林公園パーゴラの下

解散 12:00頃 同上

連絡先 橋本孝 0467-85-6077

年会費について

年間 二千元です。納入されるときにはお間違えないようにお願いします。

会費振込先; 郵便為替口座番号

00230-2-38355 藤沢探鳥クラブ

郵便局以外の銀行から振り込む場合は、

ゆうちょ銀行029店 当座0038355

フジサワタンチョウクラブ

なお、今年度からは探鳥会で現金でも受け取る事になりましたのでよろしくをお願いします。

藤沢探鳥クラブ連絡先等

藤山 素子 0466-25-1817

HPアドレス; <https://fujsbwc.jimdofree.com/>

ご寄附のお願い

藤沢探鳥クラブの活動運営のためにご支援をお願い致します。頂きましたご寄附は会の活動のために有効に使わせていただきます。

※1,000円以上ご寄付くださった方には、藤沢探鳥クラブ特製のクリアファイルをプレゼントいたします!

カワウの解答

カワウの足の標識で下記のことが分かりました。

右足：環境省標識環 13C3514（アルミ製13は環の大きさ）番号を読み取るのが難しい。

左足：カラーバンド 9V3（この番号でカワウが何年生きているか調査出来る）

標識を付けても見た人が連絡しないと調査を完結することは出来ない。場所や日時及びカラーバンドの番号が必要。分かれば連絡してほしい。

標識を付けた場所：東京都港区台場（第六台場の細い人工島）

標識を付けた日時：2009年4月6日

答えは：約11.9歳

カワウの寿命を調べてみると10～15年だそうです。

新緑の緑がコロナ禍の憂うつな気分をリフレッシュしてくれます、対策をして探鳥に出かけましょう。

投稿先を下記します

今年も皆様のご協力をお願いします

嶋岡 章（原稿）

〒251-0052 藤沢市藤沢 545-72-401

e-mail : akiras.shimaoka@gmail.com

電話/FAX 0466-50-5816

青山 喜行（写真）

〒252-0816 藤沢市遠藤 930-5

e-mail : aoyama-y@jcom.home.ne.jp

新型コロナウイルス・変異株の感染拡大の状況により 政府から発令が出た場合は探鳥会等（総会を含む）を中止する場合があります。その際はメールあるいはハガキでご連絡いたします。ご理解いただき、ご確認をお願い申し上げます。

2021年度藤沢探鳥クラブ総会案内

2021年度藤沢探鳥クラブ総会を下記のとおり行います。

万障お繰り合わせの上ご出席ください。

記

日時：2021年6月6日（日）

場所：藤沢市民会館 第2会議室（図書館側建屋）

当日スケジュール

8:00～10:30 通年川名探鳥会（＝通常通り）

10:50～11:20 2020年度藤沢探鳥クラブ総会

議事：・2020年度事業報告、2020年度会計報告及び監査報告

・2021年度事業計画・予算案提出、審議・承認

・2021年度運営委員及び会計監査選任

・コロナ禍における探鳥クラブの現況とこれから他

11:25～12:45 懇親会・ビデオ

以上